

HOT NEWS

雲仙復興事務所

平成23年11月24日

トンネル舗装工事における
3D-MCコンクリートスリップフォーム
ペーバの情報化施工見学会を開催！！

発信元

雲仙復興事務所

道路課 調査設計係長 小原信一郎

平成23年11月18日(金)に長崎県内のトンネル舗装で初めて採用した3D-MCコンクリートスリップフォームペーバによる情報化施工見学会を開催しました。長崎県内で初めてとのことでもあり国交省、長崎県、雲仙市、島原市、南島原市、施工業者等、合計102名の参加がありました。今回は技術セミナーと現地見学会の二部構成で行いました。

情報化施工技術セミナーは、田村事務所長の挨拶に始まり、田中技術副所長より「雲仙復興事務所における情報化施工の取り組み」を紹介し、その後(社)日本機械化協会から「情報化施工に関する最近の技術動向について」の紹介がありました。次に眉山トンネル舗装工事現場へ移動し、3D-MCコンクリートスリップフォームペーバの施工状況やTS出来形確認や転圧管理システムの見学を行いました。情報化施工は品質向上や監督・検査の効率化等のメリットもあることから有意義な見学会であったと思います。

●情報化施工技術セミナーの様子



田村事務所長による挨拶



技術セミナーの状況

●トンネル舗装見学会の様子



3D-MCコンクリートスリップ
フォームペーバの施工状況



3D-MCコンクリートスリップ
フォームペーバ施工の状況



TS出来形管理の説明状況



転圧管理システムの説明状況